

一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会
会長 森川 博之 殿

事業社名 株式会社ケーブル・ジョイ
代表取締役 宮原 勝彦

事後評価報告書（中間報告書）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1)工事完了日：令和3年7月22日
(2)サービス開始日：令和3年9月1日

2. 目標達成状況（累積数）

指 標	目 標 (目標年度)	実績値/目標値			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
家庭用 Wi-Fi の設置数 (新規ユーザ分)	40 箇所 (令和4年度)	37/30	58/40	58/40	-/40
家庭用 Wi-Fi の設置数 (HFC→FTTH 切替ユーザ分)	200 箇所 (令和4年度)	158/200	200/200	248/200	-/200
防災用 Wi-Fi の設置数	2 箇所 (令和3年度)	2/2 箇所	2/2 箇所	2/2 箇所	-/2 箇所

(参考) (累積数)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
735 回線	197 回線	310 回線	315 回線	-回線

3. 目標達成に向け実施した取組

- 家庭用 Wi-Fi（新規ユーザ分及び HFC→FTTH 切替ユーザ分）
地元説明会の開催を予定していたが、コロナ感染症拡大防止対策の為中止になった。ケーブル・ジョイのコミュニティーチャンネルやホームページ、またはチラシ折込みなどの広報活動により、加入促進の取組みを行った。
- 防災用 Wi-Fi
地域防災に寄与する地域集会場（公民館・コミュニティーセンター）に設置した際、関係管理者にお集まりいただき、公共 Wi-Fi の意図や使い方・仕様などをお伝えした。設置集会所に接続方法の説明チラシを置き、建屋入り口付近のガラス窓に公共 Wi-Fi 設置箇所である旨のステッカーを貼付した。

4. 評価

- 家庭用 Wi-Fi（新規ユーザ分及び HFC→FTTH 切替ユーザ分）
令和 6 年 3 月 31 日現在 306 箇所
・目標値（新規ユーザ分：40 箇所、HFC→FTTH 切替ユーザ分：200 箇所）を令和 4 年度中に達成し、その後も設置箇所を増やした。
双方、今後も普及促進をはかる。
- 防災用 Wi-Fi
令和 6 年 3 月 31 日現在 2 箇所
「常金丸公民館」1 箇所、「元常コミュニティー館」1 箇所へ設置。
目標の 2 箇所を令和 3 年度中に達成。
- 提供可能回線数に対する利用回線数について現状分析と評価
提供可能回線数 735 回線に対し利用回線数は 315 回線で、約半数の住民に利用していただき、成果は上々である。

5. 課題への対応策

- 家庭用 Wi-Fi（新規ユーザ分及び HFC→FTTH 切替ユーザ分）
目標年度中当該エリアの目標は達成されており、引き続きケーブル・ジョイのコミュニティーチャンネルやホームページ、またはチラシ折込みなどの広報活動など、加入促進の取組みを行い整備に向け活動を継続していく。
- 防災用 Wi-Fi
現在既にエリアにある該当施設は目標値の 2 件のみで、今後、もし、施設の増設などがあった場合には市と協議し活動していく。
- 提供可能回線数に対する利用回線数について利用率の上昇に向けた対応策
未だ利用に至っていない残り約半数の提供可能世帯に対し、今後もケーブル・ジョイのコミュニティーチャンネルやホームページ、またはチラシ、折込みなどの広報活動など、加入促進の取組みを行っていく。